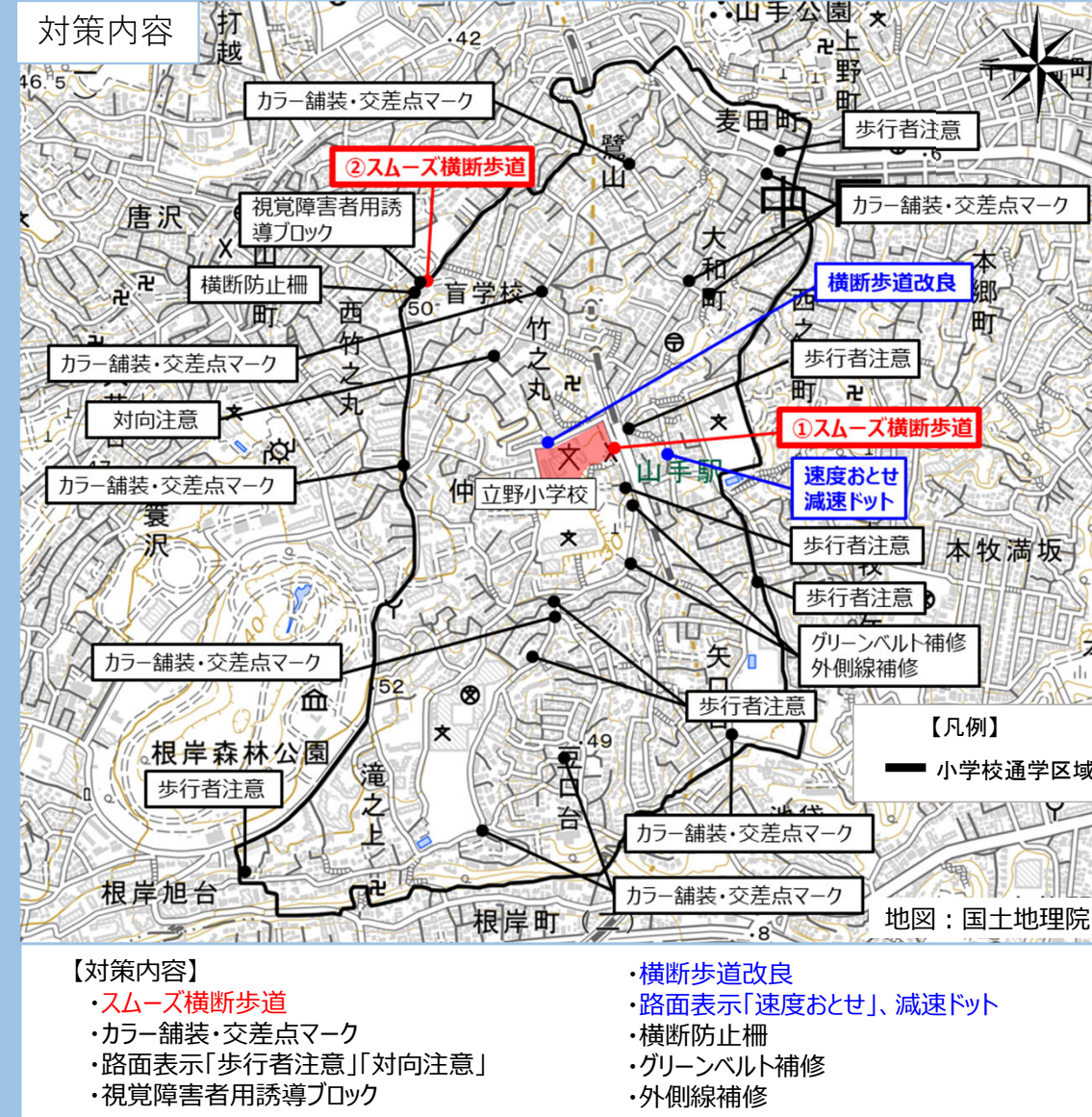
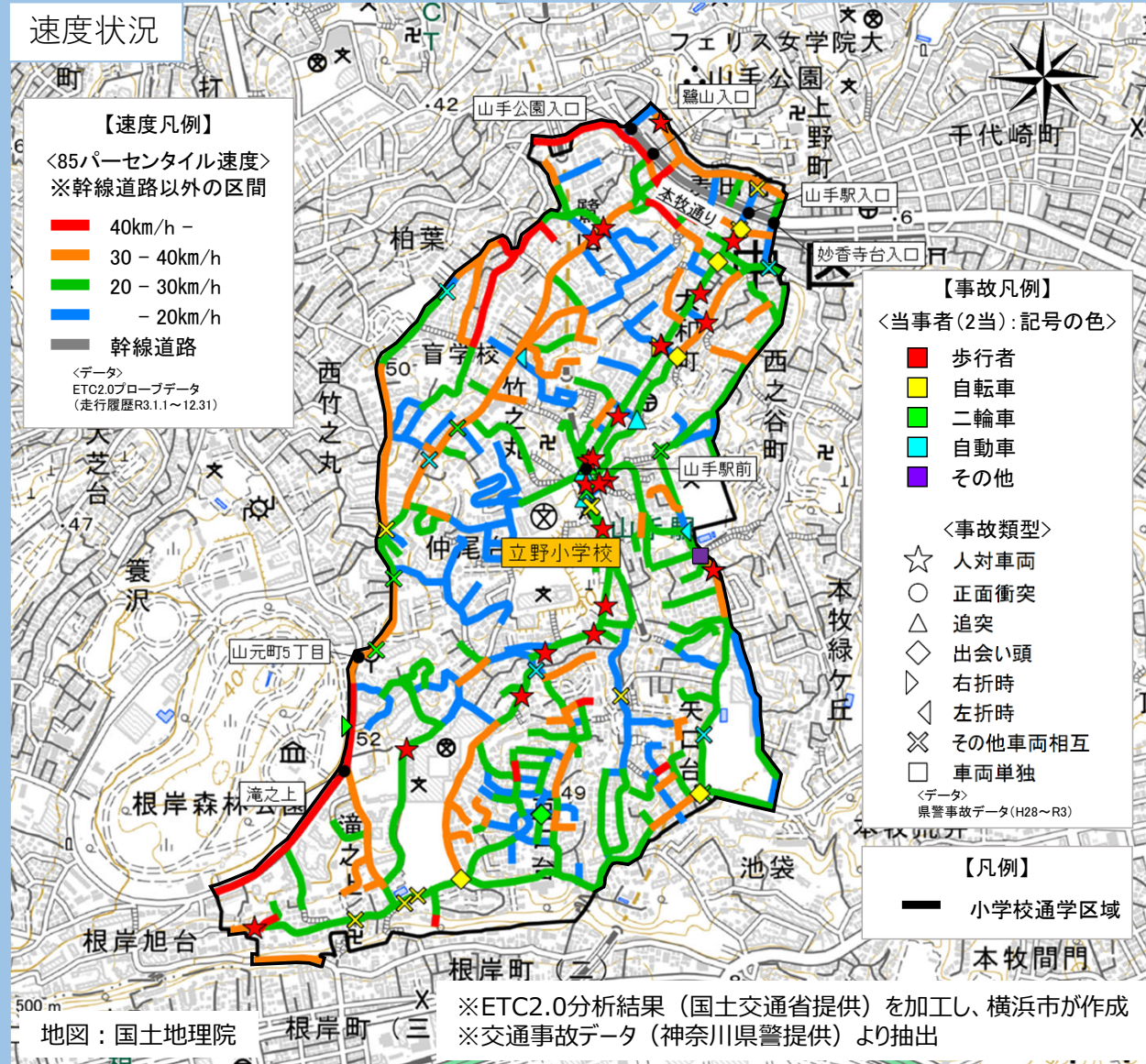


## 速度状況と対策内容

ETC2.0 から得られた車両速度データや交通事故データなどをもとに対策を立案し、学校や地域との協議を経て対策を実施した。スクールゾーン対策協議会でも要望のあった立野小学校前の横断歩道にスムーズ横断歩道を設置した。また、訓盲学校前の横断歩道にもスムーズ横断歩道を設置したほか、路面表示による注意喚起も実施し、児童たちの登下校における安全性向上を図った。



对策前



## 対策後

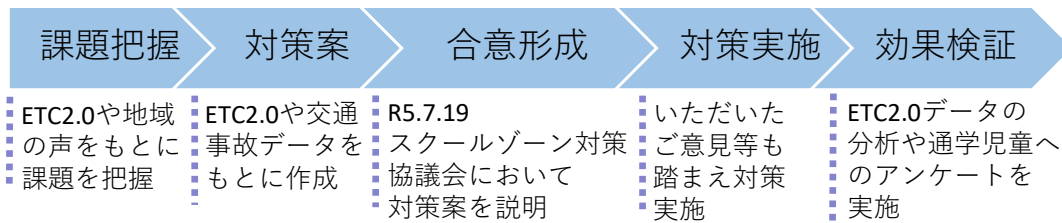


## ②スミーズ横断歩道



対策後

## 交通安全対策取組フロー



## スクールゾーン対策協議会からの主な要望

駅前横断歩道付近を、スピードを出して通過する車を多く見かける。  
多くの児童も登下校で通るので、対策をしてほしい。

ふぞく坂の路面表示を明示してほしい。

## スクールゾーン対策協議会の要望を踏まえた交通安全対策



对策前



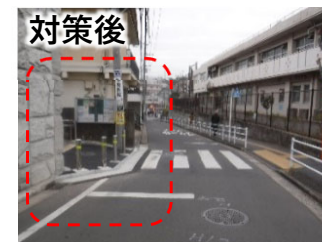
## 対策後

ご要望のあった路面表示の明示に加え、「速度おとせ」や減速ドットを追加した。

## 横断歩道における視距改善



## 对策前



## 対策後

立野小学校北側門前にある横断歩道の滞留スペースを広げたことで、ドライバーと歩行者両者の視認性向上を図った。

## ■ 児童向けアンケート

Q 工事をして、安全になったと思いますか？

- 安全になった。歩きやすくなった。
- 今までと変わらない。

全学年  
(回答数468名)

75.2%

24.8%

**75%以上**  
が安全に  
なったこと  
を実感！

（横断歩道で）車が来ているか見やすいから安心して渡れるようになった。

立野小学校児童（5年生）

事故の対策を色々してくれたので今までよりは、安全に歩けるようになったなと思いました。

立野小学校児童（6年生）



## 中区 立野小学校

### 【対策方針】

#### ○事故予防

交通ルールの遵守、危険予測の重要性の啓発により、児童の交通安全意識を高める

#### ○交通安全教育（危険予測と対応力）

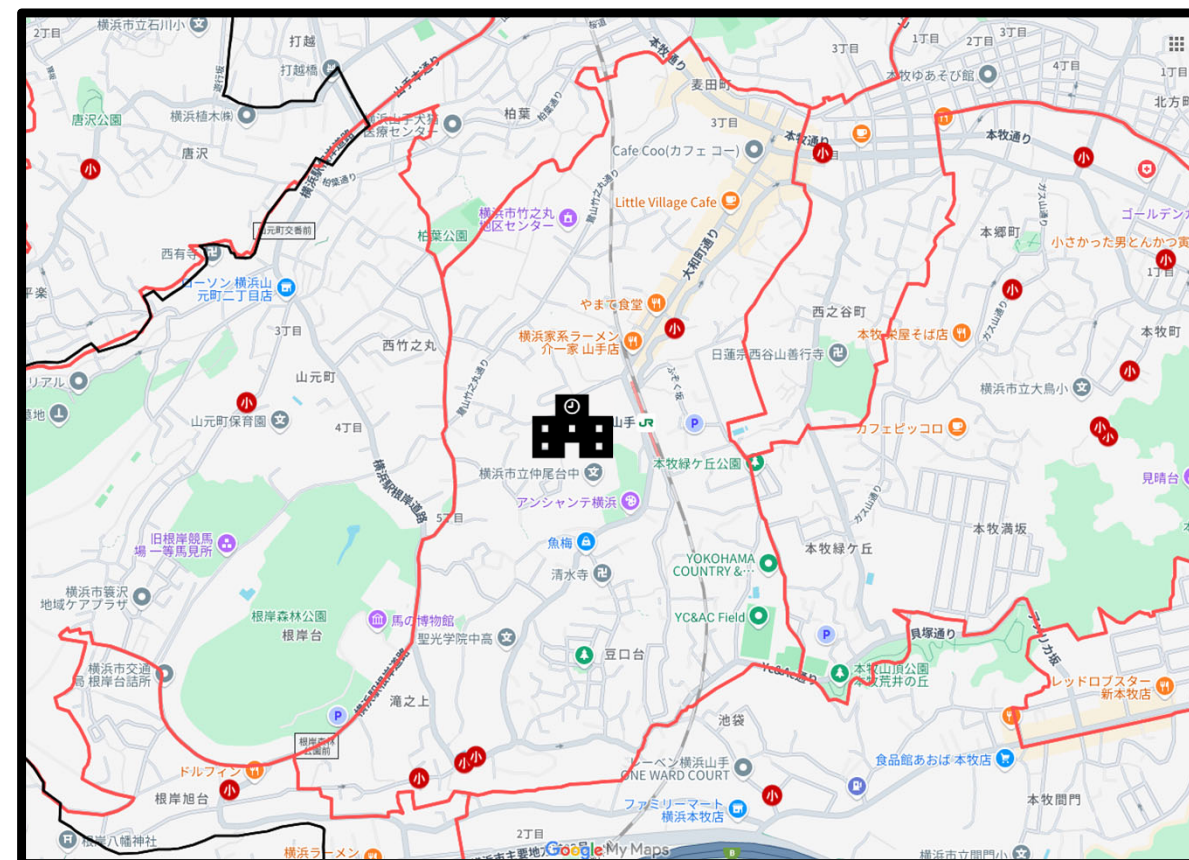
児童の危険予測能力と対応力を高める

#### ○交通環境の整備

スクールゾーン内の安全対策を推進する

### 【こども・安全安心マップ】

引用:Googleマップ



### ■ 対策事例

#### 交通安全出前授業

（実施日:令和5年9月2日 参加人数:約30名）



道路局が講師となって、「通学路の危険度チェック」を中心に授業を実施

#### 【学校からのコメント】

交通事故は自分事であると感じ、道路上の表示などの意味を知り、様々な角度から交通安全を考える機会となった

#### 放課後キッズクラブ交通安全教室

（実施日:令和5年8月24日 参加人数:45名）



下校時間が遅く1人で帰ることの多い放課後キッズクラブの児童向けに、道路局職員が交通安全教室を実施

#### 【交通安全教室の主な内容】

標識の意味など交通ルールに関するチーム対抗のクイズ形式

#### はまっこ交通安全教室

（実施日:令和5年10月31日 参加人数:549名）



※写真は対象校とは異なります

道路を1人で歩くことが多くなる1年生と自転車を使い始める4年生を対象に、交通安全協会が交通安全教室を実施

#### 【交通安全教室の主な内容】

1年生:道路の正しい歩き方  
4年生:自転車の乗り方 ほか

#### 幼児交通安全訪問指導

（実施日:令和5年11月27日ほか1回実施 参加人数:計216名）



※写真は対象園とは異なります

未就学児を対象に道路の歩き方などをパネルシアター等を用いて道路局の幼児交通安全教育指導員が実施

#### 【訪問した園】

横浜市竹之丸保育園  
さゆり幼稚園